

2018年3月期
決算説明会資料

2018年5月15日
(株)フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

2018年3月期 連結決算概要

2017/4 ~ 2018/3

(単位:百万円)

	前 期	当 期	対前期増減		通期 業績予想 (2/2)	対通期予想 達成率	
売 上 高	653,976	646,536	7,439	1.1%	644,600	1,936	100.3%
営 業 利 益	22,319	25,258	2,939	13.2%	23,500	1,758	107.5%
経 常 利 益	30,380	35,120	4,739	15.6%	30,500	4,620	115.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	27,396	24,956	2,439	8.9%	21,300	3,656	117.2%

セグメント別の売上高及び営業利益

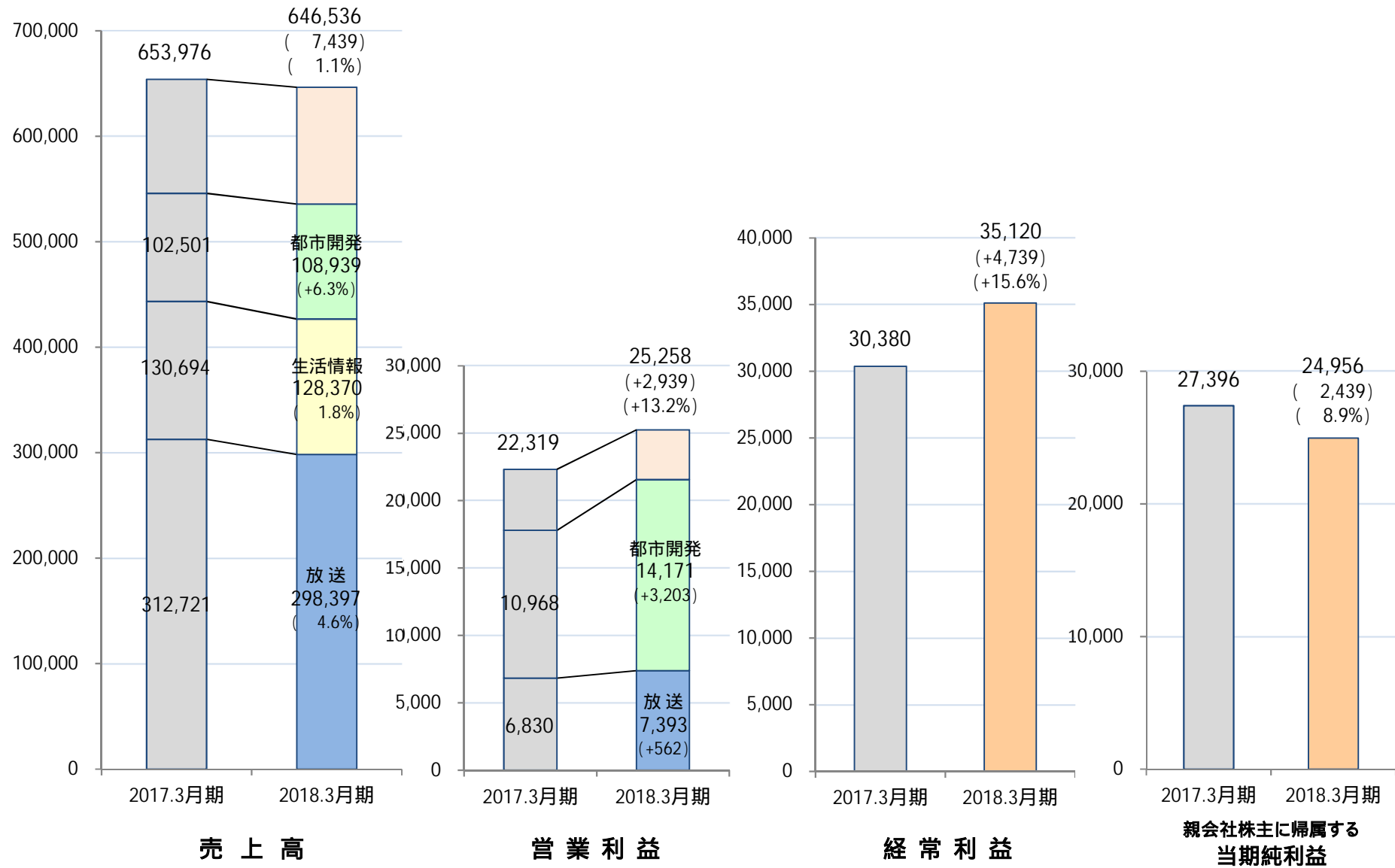
2017/4 ~ 2018/3

(単位:百万円)

	事業セグメント									合計	調整額	連 損 計 算 上 額	結 益 書 額
	放送 事業	制作 事業	映 音 事 業	像 楽 業	生 情 事	活 報 業	広 告 事 業	都 開 事	市 発 業				
売上高	当期	298,397	47,768	48,993	128,370	44,514	108,939	31,098	708,081	61,544	646,536		
	前期	312,721	49,292	48,071	130,694	45,476	102,501	29,221	717,979	64,003	653,976		
	増減	14,324	1,523	921	2,323	961	6,437	1,876	9,898	2,458	7,439		
	増減%	4.6%	3.1%	1.9%	1.8%	2.1%	6.3%	6.4%	1.4%	-	1.1%		
営業利益	当期	7,393	1,912	1,441	865	521	14,171	258	26,564	1,305	25,258		
	前期	6,830	1,819	1,071	952	384	10,968	245	22,271	47	22,319		
	増減	562	93	370	86	136	3,203	13	4,292	1,353	2,939		
	増減%	8.2%	5.1%	34.6%	9.1%	35.4%	29.2%	5.4%	19.3%	-	13.2%		

2018年3月期 連結決算概要(前期比較)

(単位:百万円)

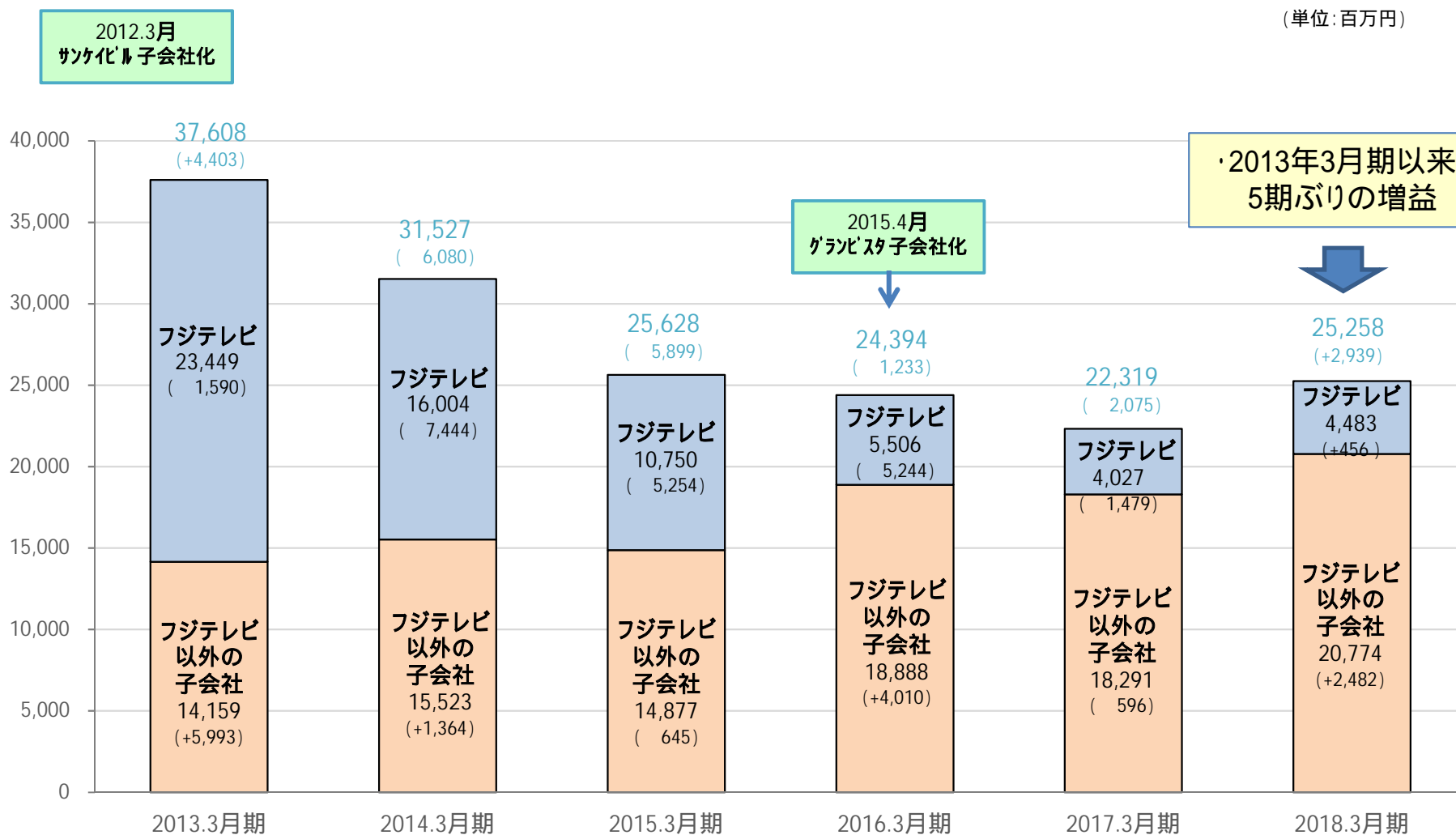


2018年3月期 連結決算概要(年度推移)

年間累計営業利益 直近6年間の推移

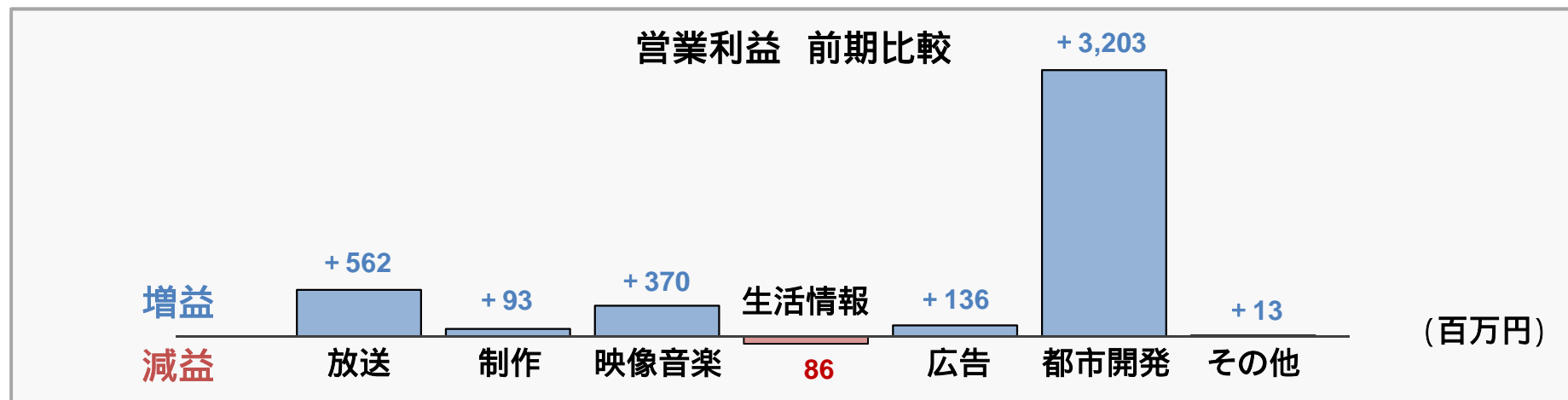
フジテレビ以外の子会社: 連結営業利益とフジテレビ営業利益の差額

(単位: 百万円)



通期決算(4月-3月)業績のポイント

連結営業利益252億円 減収営業増益



放送(フジテレビ)

- 放送収入の減収と、催物事業での前期大型作品の反動で減収
- 効率的なコスト運用及び映画・FODの好調により、6期ぶりの営業増益

生活情報

- ディノス・セシールのディノス事業は、カタログ通販、テレビ通販ともに好調に推移し、増収増益
- セシール事業もカタログ発行の効率化等で増益
- サンケイリビング新聞社が苦戦 減収赤字化

映像音楽(ポニーキャニオン)

- アニメの海外番販、ライブイベントでのグッズ販売、出資作品の配分金収入等のノンパッケージ分野が貢献
- 事業構造改革損失の計上で特別損失発生

都市開発(サンケイビル/グランビスタ)

- サンケイビル: 上期の保有ビルの売却が大きく貢献
- ビル事業も堅調に推移 売上・利益ともに過去最高
- グランビスタ: 前期のホテル改修工事の影響解消
- 海洋レジャー施設も好調 増収増益

<セグメント詳細> 放送事業 会社別概要

2017/4 ~ 2018/3

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
フジテレビジョン	280,550	260,677	19,872 (7.1%)	4,027	4,483	456 (11.3%)
ビーエスフジ	17,722	18,011	288 (1.6%)	2,571	2,601	30 (1.2%)
ニッポン放送	14,566	14,400	165 (1.1%)	42	21	21 (50.3%)
その他及び セグメント内修正等	117	5,307	-	188	286	-
合 計	312,721	298,397	14,324 (4.6%)	6,830	7,393	562 (8.2%)

<セグメント詳細> 制作事業 会社別概要

2017/4 ~ 2018/3

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
フジクリエイティブ コーポレーション	14,208	14,626	418 (2.9%)	1,128	1,148	19 (1.7%)
共同テレビジョン	14,637	14,394	243 (1.7%)	356	316	40 (11.4%)
その他及び セグメント内修正等	20,446	18,747	-	333	448	-
合 計	49,292	47,768	1,523 (3.1%)	1,819	1,912	93 (5.1%)

<セグメント詳細> 映像音楽事業 会社別概要

2017/4 ~ 2018/3

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
ポニーキャニオン	33,937	33,587	349 (1.0%)	225	365	140 (62.3%)
その他及び セグメント内修正等	14,134	15,405	-	845	1,075	-
合 計	48,071	48,993	921 (1.9%)	1,071	1,441	370 (34.6%)

<セグメント詳細> 生活情報事業 会社別概要

2017/4 ~ 2018/3

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
ディノス・セシール	115,422	113,831	1,590 (1.4%)	816	1,281	465 (57.1%)
その他及び セグメント内修正等	15,271	14,538	-	136	416	-
合 計	130,694	128,370	2,323 (1.8%)	952	865	86 (9.1%)

<セグメント詳細> 広告事業 会社別概要

2017/4 ~ 2018/3

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
クオラス	45,476	44,514	961 (2.1%)	385	521	136 (35.4%)
セグメント内修正等	-	-	-	0	0	-
合計	45,476	44,514	961 (2.1%)	384	521	136 (35.4%)

<セグメント詳細> 都市開発事業 会社別概要

2017/4 ~ 2018/3

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
サ ン ケ イ ビ ル	64,103	69,009	4,905 (7.7%)	8,625	9,654	1,029 (11.9%)
グ ラ ン ビ ス タ ホ テ ル & リ ゾ ー ト	27,835	28,152	316 (1.1%)	1,922	2,552	630 (32.8%)
そ の 他 及 び セ グ メ ン ト 内 修 正 等	10,562	11,778	-	421	1,964	-
合 計	102,501	108,939	6,437 (6.3%)	10,968	14,171	3,203 (29.2%)

営業外収益・費用の主な内容

2017/4 ~ 2018/3

(単位:百万円)

		前 期	当 期	対前期増減	
営業外収益					
	受取配当金	2,452	2,987	534	21.8%
	持分法による 投資利益	4,317	5,619	1,302	30.2%
	その他	3,777	3,073	703	18.6%
営業外収益合計		10,547	11,680	1,133	10.7%
営業外費用					
	支払利息	1,447	1,204	243	16.8%
	投資事業組合 運用損	279	154	124	44.7%
	その他	759	460	299	39.4%
営業外費用合計		2,486	1,818	667	26.8%

特別利益・損失の主な内容

2017/4 ~ 2018/3

(単位:百万円)

		前 期	当 期	対前期増減	
特 別 利 益					
	投 資 有 価 証 券 売 却 益	200	2,820	2,620	-
	負 の の れ ん 発 生 益	4,253	-	4,253	100.0%
	そ の 他	1,273	393	880	69.1%
特 別 利 益 合 計		5,728	3,214	2,514	43.9%
特 別 損 失					
	投 資 有 価 証 券 売 却 損	0	2,113	2,113	-
	事 業 構 造 改 革 損 失	-	1,661	1,661	-
	段 階 取 得 に 係 る 差 損	1,296	-	1,296	100.0%
	そ の 他	1,979	2,499	519	26.2%
特 別 損 失 合 計		3,276	6,274	2,997	91.5%

セグメント情報(連結子会社)

セグメント		会社名	会社数	
放	送	フジテレビジョン、ビーエスフジ、ニッポン放送、仙台放送	4社	
制	作	フジクリエイティブコーポレーション、共同テレビジョン、バスク、フジ・メディア・テクノロジー、NEXT EP、フジアール、バンエイト、共同エディット、ベイシス	9社	
映	像	音楽	フジ・ミュージックパートナーズ、ポニーキャニオン、エグジットチューンズ、フジパシフィックミュージック、シンコーミュージック・パブリッシャーズ、FUJI MUSIC GROUP、ARC MUSIC、ARC/CONRAD MUSIC	8社
生	活	情 報	ディノス・セシール、ディノス・セシールコミュニケーションズ	2社
広	告	クオラス	1社	
都	市	開 発	サンケイビル、グランビスタホールディングス、甲子園開発、サンケイ会館、グランビスタホテル&リゾート、サンケイビルウェルケア、サンケイビルテクノ、サンケイビルマネジメント、SKB USA、SKB Seattle	10社
そ	の	他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト、フジゲームス、フジキャリアデザイン、FUJISANKEI COMMUNICATIONS INTERNATIONAL	6社
合	計		40社	

フジテレビの業績

2018年3月期 フジテレビ決算概要

2017/4 ~ 2018/3

(単位:百万円)

	前期	当期	対前期増減	
売上高	280,550	260,677	19,872	7.1%
営業利益	4,027	4,483	456	11.3%
経常利益	4,540	4,829	288	6.4%
当期純利益	2,823	2,647	176	6.2%

放送事業 収入と原価

2017/4 ~ 2018/3

(単位: 百万円)

	当期	対前期増減	
放送事業収入	222,801	12,255	5.2%
放送収入	190,686	10,812	5.4%
ネットタイム	79,857	7,777	8.9%
ローカルタイム	13,455	418	3.2%
スポット	97,372	3,453	3.4%
その他 放送事業収入	32,115	1,442	4.3%
番組販売	17,427	165	0.9%
CS放送・その他	14,687	1,276	8.0%
放送事業原価	153,181	8,701	5.4%

スポット収入 業種別動向

2018年1月～3月

管理ベース

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
情報・通信・放送	10.4%	14.6%	38.4%
化粧品・トイレットリー	11.5%	10.4%	10.5%
外食・各種サービス	8.4%	8.8%	3.8%
自動車・関連品	7.4%	8.6%	15.7%
金融・保険	7.3%	7.1%	3.3%
食品	8.8%	6.4%	28.0%
非アルコール飲料	5.8%	5.8%	0.0%
医薬品・医療用品	5.2%	4.6%	12.0%
出版・エンタテインメント	5.9%	4.6%	21.6%

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
不動産・住宅設備	4.8%	4.6%	4.8%
衣料・身回品・雑貨	4.3%	4.6%	6.7%
流通・小売業	3.8%	3.9%	3.8%
交通・レジャー・観光	3.4%	3.6%	4.3%
電話サービス	3.8%	3.4%	12.3%
アルコール飲料	2.2%	2.5%	16.3%
事務・精密・光学機器	3.5%	2.4%	32.6%
家電・AV機器	1.3%	1.0%	21.6%
エネルギー・機械	1.0%	0.8%	18.8%
その他	1.5%	2.2%	47.3%

番組制作費

(単位:百万円)

	前期	当期	増減
第1四半期	21,599	20,495	5.1%
第2四半期	23,619	20,305	14.0%
上期	45,218	40,801	9.8%
第3四半期	21,709	19,960	8.1%
第4四半期	21,295	19,922	6.4%
下期	43,004	39,882	7.3%
通期	88,223	80,684	8.5%

自社制作番組及び購入番組の直接費

その他事業 収入と原価

2017/4 ~ 2018/3

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
その他事業収入	37,876	7,617	16.7%
催物事業収入	9,438	8,346	46.9%
映画事業収入	7,007	1,362	16.3%
デジタル事業収入	9,210	2,012	28.0%
MD事業収入	5,258	199	3.9%
ビデオ事業収入	2,263	10	0.5%
その他の収入	4,698	110	2.3%
その他事業原価	30,168	7,513	19.9%

販管費及び営業外損益概要

2017/4 ~ 2018/3

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
販売費及び 一般管理費	72,843	4,115	5.3%
販売費	51,411	2,896	5.3%
一般管理費	21,431	1,218	5.4%
営業費用合計	256,194	20,329	7.4%
営業利益	4,483	456	11.3%
営業外収益	591	300	33.7%
営業外費用	245	132	34.9%
経常利益	4,829	288	6.4%

2019年3月期 業績予想

2019年3月期通期 連結業績予想

2018/4 ~ 2019/3

(単位:百万円)

	前 期	当 期 予 想	対前期増減	
売 上 高	646,536	623,000	23,536	3.6%
営 業 利 益	25,258	25,500	241	1.0%
経 常 利 益	35,120	33,100	2,020	5.8%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	24,956	25,000	43	0.2%

地上波テレビ広告収入の通期見込み 2018/4 ~ 2019/3

ネットタイム	ローカルタイム	スポット	放送収入合計	
1.7%	6.4%	4.1%	3.2%	(前期比)

2019年3月期通期 セグメント別業績予想

2018/4 ~ 2019/3

(単位:百万円)

	事業セグメント			合計	調整額	連損計 算上	結 益 書 額
	メディア・コンテンツ 事業	都市開発・観光 事業	その他 事業				
売上高	2019.3月期 通期予想	514,000	101,600	19,500	635,100	12,100	623,000
	2018.3月期 通期	532,224	108,939	20,105	661,269	14,732	646,536
	増減%	3.4%	6.7%	3.0%	4.0%	-	3.6%
営業利益	2019.3月期 通期予想	14,100	11,500	400	26,000	500	25,500
	2018.3月期 通期	11,839	14,171	662	26,673	1,415	25,258
	増減%	19.1%	18.9%	39.6%	2.5%	-	1.0%

業績予想のポイント

連結営業利益予想255億円 減収営業増益を見込む

メディア・コンテンツ

フジテレビ

- 放送収入の減収を見込むが、収益拡大と効率的なコスト運用を継続し、増益を予想
- シルク・ドゥ・ソレイユの大型イベントの貢献も見込む

ポニーキャニオン

- 「進撃の巨人」シーズン3など期待作をラインナップ、映画等の海外番販の貢献も見込む
- 配信、ライブ、権利ビジネス等の強化でパッケージに依存しない体質への転換を図る

ディノス・セシール

- 配送費の値上げに伴い、コストコントロールを徹底 カタログ経費の適正化等で増益を目指す
- インターネット、カタログ、テレビとの複合的活用で、既存顧客の活性化と新規顧客獲得を図る

都市開発・観光

サンケイビル/グランビスタ

- 前期の保有ビル売却の反動で減益を予想
- 新規オフィスビルとホテルが順次開業へ 収益基盤が拡大
- グランビスタは、引き続き既存ホテルの高い稼働を見込む

新セグメント情報(連結子会社)

セグメント	会社名	会社数
メディア・コンテンツ	フジテレビジョン、ビーエスフジ、ニッポン放送、仙台放送、 フジクリエイティブコーポレーション、共同テレビジョン、バスク、フジ・メディア・ テクノロジー、NEXT EP、フジアール、バンエイト、共同エディット、ベイシス、 フジ・ミュージックパートナーズ、ポニーキャニオン、エグジットチューンズ、 フジパシフィックミュージック、シンコーミュージック・パブリッシャーズ、 FUJI MUSIC GROUP、ARC MUSIC、ARC/CONRAD MUSIC、ディノス・セシール、 ディノス・セシールコミュニケーションズ、クオラス、扶桑社、フジゲームス	26社
都市開発・観光	サンケイビル、グランビスタホールディングス、甲子園開発、サンケイ会館、 グランビスタホテル&リゾート、サンケイビルウェルケア、サンケイビルテクノ、 サンケイビルマネジメント、SKB USA、SKB Seattle	10社
その他	フジミック、ニッポン放送プロジェクト、フジキャリアデザイン、 FUJISANKEI COMMUNICATIONS INTERNATIONAL	4社
合計		40社

設備投資計画と減価償却費

(単位:百万円)

		2018年3月期 通期 (実績)	2019年3月期 通期 (計画)	2020年3月期 通期 (計画)
設備投資額	連 結	46,269	58,100	37,900
	フジテレビ	6,857	7,500	7,500
	都市開発・観光事業	35,050	32,100	23,300
	フジ・メディアHD	607	14,900	800
減価償却費	連 結	18,569	18,900	20,500
	フジテレビ	7,902	8,000	8,700
	都市開発・観光事業	4,700	5,500	6,200
	フジ・メディアHD	2,291	2,000	2,000

本社ビル土地(底地)の購入が含まれております。

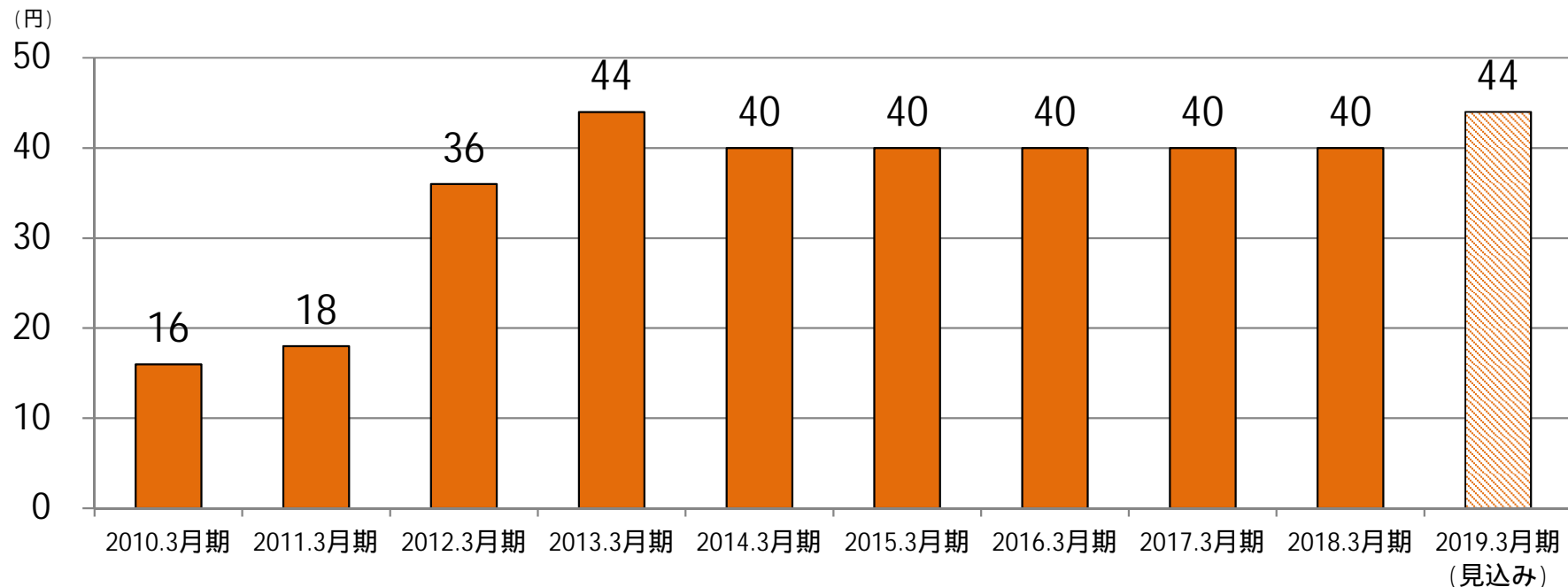
株主への利益還元

目標配当性向40%を基本に配当の安定性等を考慮

2018年3月期 中間配当20円 期末配当20円 年間配当40円

2019年3月期 中間配当22円 期末配当22円 年間配当44円 (見込み)

2019年3月期の中間配当及び期末配当には、普通配当20円以外に
認定放送持株会社移行10周年及び(株)フジテレビジョン開局60周年記念配当2円が含まれております。



単元株制度の導入に伴い、2013年10月1日を効力発生日として1株につき100株の割合で株式分割を行いました。過去の配当実績は分割後の株式数で算定した値を記載しています。

参考

2019年3月期 フジテレビ イベント、映画のラインナップ

イベント

シルク・ドゥ・ソレイユ
「キュリオス」

東京公演 好評公演中
通期で大きな貢献を期待

大阪、名古屋、福岡、仙台を巡演
(2019年まで)



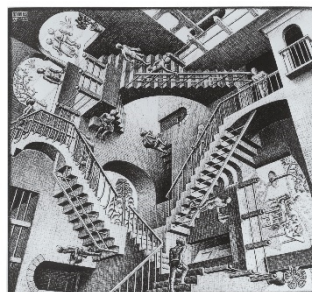
「フェルメール展」

2018/10/5 ~ 2019/2/3 上野の森美術館

日本美術展史上最多、
日本初公開を含む8点の
フェルメール作品を展示予定

「生誕120年
イスラエル博物館所蔵
ミラクル エッシャー展」

2018/6/6 ~ 2018/7/29 上野の森美術館



映画

4月20日	<p>いぬやしき 累計310万部の人気コミックを実写映画化 臨場感あふれるVR体験が味わえる“新感覚バーチャルムービー” 出演:木梨憲武 佐藤健 他</p>
6月8日	<p>万引き家族 『三度目の殺人』で数々の賞に輝いた是枝裕和監督の最新作 “家族を超えた絆”を描く衝撃と感動のヒューマンドラマ 出演:リリー・フランキー 安藤サクラ 他</p>
7月27日	<p>劇場版コード・ブルー -ドクターヘリ緊急救命- 高視聴率獲得で次々に続編が制作された大ヒット医療ドラマが、シリーズ最大のスケールで贈る待望の劇場版 出演:山下智久 新垣結衣 戸田恵梨香 比嘉愛未 浅利陽介 他</p>
9月7日	<p>累 -かさね- 人気コミックを実写化 若手清純派女優2人の共演による欲望むき出しの愛憎劇 出演:芳根京子 土屋太鳳 他</p>
11月	<p>人魚の眠る家 東野圭吾原作 衝撃と感涙のヒューマンミステリー 出演:篠原涼子 西島秀俊 他</p>
12月14日	<p>ドラゴンボール超(仮) 人気アニメ「ドラゴンボール」シリーズ劇場版20作記念企画</p>
2019年 1月	<p>マスカレード・ホテル シリーズ累計275万部を突破した東野圭吾のベストセラーミステリーを実写映画化 出演:木村拓哉 長澤まさみ 他</p>

サンケイビル/グランビスタ

ビル事業

- 都心の好立地に狙いを絞り、
高機能オフィスビル「S-GATE」シリーズを展開
ポートフォリオの拡充で収益基盤の拡大を図る

「S-GATE 日本橋本町」
2018年10月竣工



住宅事業

- 分譲マンションと賃貸レジデンスをバランスよく開発
賃貸事業の強化で安定的な収益を確保

ホテルリゾート事業

- 既存ホテルの収益向上、新概念ホテルを順次開業へ
観光需要の取り込みでさらなる成長を目指す

サンケイビルとグランビスタが共同開発した
新ホテルブランド「INTERGATE HOTELS」がオープン

利便性の高い人気エリアに立地
2019年春には広島と金沢にも開業予定



「ホテルインターゲート京都 四条新町」
2018年3月開業



「ホテルインターゲート東京 京橋」
2018年4月開業

フジゲームス

テレビ局発のゲーム会社として、
企画プロデュース力、プロモーション連動等に強み

リリース作の着実なヒットを目指し、ゲーム発のコンテンツビジネスの拡大を図る

- フジゲームスとして初の新作アプリゲーム
(株)マーベラスとの協業タイトル
「ORDINAL STRATA(オーディナル ストラータ)」が好発進
200万ダウンロード突破

今後も人気のゲームやアニメとのコラボレーション、
新章の追加等で、さらなる進化を目指す

- 2019年3月期も新作タイトルのリリースを計画・開発中

「Project 7」 2018年秋リリース予定

ライトノベル7本分のシナリオがユーザの選択によって
マルチに展開する「本格マルチシナリオRPG」



- P. 31 : Photos: Martin Girard, Pierre Manning / shootstudio.ca © 2014 Cirque du Soleil
- P. 31 : ヨハネス・フェルメール 「牛乳を注ぐ女」 油彩・キャンバス / 1660年頃 / アムステルダム国立美術館
Purchased with the support of the Vereniging Rembrandt, 1908 © Rijksmuseum, Amsterdam **RJKS MUSEUM**
- P. 31 : 《相対性》 1953年 All M.C. Escher works copyright © The M.C. Escher Company B.V. - Baarn-Holland.
All rights reserved. www.mcescher.com